



## 企業概要

### 概要

設立	1998年に設立。2004年にEMCが買収、2007年8月に株式公開 (NYSE: VMW)
年間収益	19億ドル (2008年度)
取引企業	次の企業を含む13万社 • Fortune 100の全企業 • Fortune 500の98%の企業 • Fortune Global 100の全企業 • Fortune 1000の96%の企業 • Fortune Global 500の95%の企業
従業員数	約6,600名
本社	米国カリフォルニア州パロアルト
オフィス所在地	約40か国に展開
パートナー	800社を超えるテクノロジーおよびコンサルティングパートナー、約2万社のリセラー、ディストリビュータ、およびシステムインテグレータ

VMwareは、仮想化ソリューションおよび仮想化サービスにおける、世界規模のリーディングプロバイダです。VMwareのソリューションは、先進的な仮想化へのアプローチを使用しており、基盤となるハードウェアからオペレーティングシステムおよびアプリケーションソフトウェアを分離して、効率性、可用性、柔軟性、および管理性を大幅に向上します。13万を超える企業のお客様が、ITコストの大幅な削減、オペレーティングシステムの選択、また、変化するビジネスニーズへの対応が可能で、自動化機能が向上した、弾力性のあるシステムインフラストラクチャを活用しています。

VMwareが提供する、実績のある幅広い仮想化ソリューションスイートは、インフラストラクチャの最適化、ビジネス継続性、ソフトウェアのライフサイクル管理、デスクトップ管理といった、ITの複合的な問題に対処します。このソリューションを使用すると、複数のサーバ、ストレージのインフラストラクチャ、およびネットワークを共有プールに統合することができます。これにより、安全かつ信頼性の高い方法で、必要に応じてキャパシティをアプリケーションへ動的に割り当てることが可能です。また、ハードウェアの使用率を向上し、設備、電力、冷却、設置場所にかかるコストを削減できます。

VMwareの製品は、次の3つのカテゴリに分類されます。

- **仮想化プラットフォーム**：無償のエントリーレベル製品から強力な機能を豊富に備えたプラットフォームまで、幅広い種類のデスクトップ製品およびサーバ製品（システムのパーティショニングのためのハイパーバイザーを含む）を提供します。
- **仮想インフラストラクチャの自動化**：VMwareのプラットフォーム独自の利点を活用して、リソース管理、可用性、可搬性、およびセキュリティなどのシステムインフラストラクチャを自動化する製品を提供します。
- **仮想インフラストラクチャ管理**：さまざまなIT基盤と仮想インフラストラクチャ間の相互通信を自動化し、キャパシティのサイジングおよび評価から、ソフトウェア開発用ラボの管理に至るまで、特定の目的に対応するソリューションを作成するための製品を提供します。

さらに、VMwareおよびVMwareのパートナーは、さまざまなプロフェッショナルサービスおよびサポートを提供しています。これには、品質の高いカスタマーサポート、仮想化の迅速な実装を支援するコンサルティングサービス、専門知識や技術情報を提供するさまざまな教育サービスが含まれています。

VMwareの仮想化ソリューションは、次のような優れた機能を提供しています。

- **本番環境で実績のある完成された製品による、比類のないパフォーマンス、安定性、および信頼性**
- **業界唯一の完全な仮想インフラストラクチャにより、継続して実行可能な、動的で自動化されたコンピューティングのための共有ユーティリティとして、仮想化された資産を統合および導入**
- **プラットフォームに依存しないオープンスタンダードであるため、相互運用性と柔軟性が向上し、特定のOSやハードウェアに依存しない共有リソースプールを作成**
- **最大のメリットとして、迅速なROIの実現、所有コストの削減、およびビジネスの成長に合わせた拡張が可能**